

初仕事で鎮守の森を復活しました

柳谷観音はお寺ですが、平安時代に清水寺を開山された延鎮僧都の開創だけに非常に歴史あるお寺であり、弘法大師も長岡京市内の現在の乙訓寺の別当だった時にこの柳谷観音にたびたび参詣され、眼病に悩む人々に霊水「独鈷水」広められました。

歴史あるお寺ですから、境内には眼力稲荷社も存在します。明治維新になったときには神仏習合の慣習を禁止して神道と仏教を区別して、明治政府は明治元年に神仏分離令を発令して、日本全国の寺社は分離させられましたが、柳谷観音は全国でも数少なく神仏分離を免れて今日に至っています。

歴史あるこの地を多くの人たちに知っていただき、お参りに訪れていただくように、私たちは環境整備に努めています。歴史ある鎮守の森もすぐ竹が蔓延りますので、1年に1回放置竹の伐採を行っています。



竹を伐採前の鎮守の森



竹を伐採後の鎮守の森

＝今年は陽光桜苑をより魅力ある緑地公園に整備します＝

年初の寒波で柳谷観音周辺は10cm以上の積雪がありました。

雪の柳谷観音もなかなか風情がありました。

今年は陽光桜苑をより魅力的な公園にするために、常にお客様目線での公園整備を行い満足度を高めます。

①第1陽光苑には階段を設置していますが、段差、歩幅等を勘察して老人でも楽に登れるような階段に修整しました。眺望絶佳の陽光苑に安心して到達できるようにしています。

②第2陽光苑には排水路がありますが、落葉で排水路が詰まって十分な働きができませんので、落葉を取り出し、アジサイの根元に置くと共に、新しくアジサイも移植しました。➡ ➡

③近々、陽光苑に冬でも咲く花を植樹予定です。

第一陽光苑ではミツマタが咲き出しました。



2月12日は陽光桜の植樹会です。

午前8時に作業所に集合ください(ユニフォーム着用)

～ 2月前半行事予定 ～

- 2月2日(木) 事務局会議(サポセン15:00～)
- 4日(土) 毎月第1土曜日は定例作業日
- 12日(日) 陽光桜植樹 柳谷・八条が池・立命館東公園・太田2号公園・十輪寺
- 13日(月) 陽光桜植樹 長尾天満宮
- 14日(火) スモークチーズ製造日

(当会のHP) <http://kodou.1jimdo.com>

(FACEBOOK) <https://.facebook.com/京おとくに街おこしネットワーク>

新しい試みの新年会開催

今年の新年会は見学会+新年会形式で開催しました。26日(木)に京都市の木屋町二条にある島津創業記念資料館を訪ね、日本の近代産業の礎が日本最初の疎水発電所完成と共に明治3年に舎密局(せいみきょく)が設立され、そこで学んだ島津源蔵が明治8年に立ち上げたのが島津製作所。舎密局は夷川通河原町東入(現在の銅駝美術工芸高校)に建設され、島津製作所は当時すぐそばの木屋町二条にある今の記念資料館でスタートした。島津製作所は精密機器、計測器、医療機器、航空機器を製造する企業で、京都のベンチャー企業の第1号。その後堀場製作所・京セラ・任天堂・オムロン・ローム・村田製作所等とベンチャー企業が生まれました。その先駆けとなった島津製作所創業記念資料館で改めて開発力に感銘を受け、新年会に向かいました。資料館の前が「がんこ高瀬川二条苑」で23名が参加して楽しい新年会となりました。



島津創業記念資料館前にて

「京おとくに西山三山」 詞・曲:奥村 忠一

- 1) 柳谷観音さん
アジサイに照らされ
霊水に輝いて やさしく微笑お
観音菩薩と花手水(はなちょうず)
癒しのご利益1つ2つ心穏やか
あ～あ ここはおとくに西山三山 京の都の花の寺
- 2) 巡礼の善峯寺
松の幹が横に伸び
さながらに遊龍の姿に見える
しだれ桜が咲き誇り
眼下に広がる京の街とかなたの山並み
あ～あ ここはおとくに西山三山 京の都の花の寺
- 3) 粟生(あお)光明寺
参道の両脇の
青もみじ風に揺れ 目にも優しい
秋になれば色づいて
胸にたぎるこの想い真っ赤に燃える
あ～あ ここはおとくに西山三山 京の都の花の寺

*会員の奥村氏が作詞、柳谷観音日下住職が補作
これから作曲に入ります。ステキなメロディを期待し、
地元のプロに歌ってもらえれば最高ですね。